



敦賀港の役割に興味津々！！

平成27年10月31日（土）、敦賀市内の子どもたちに、海に親しむ機会と学ぶきっかけづくりを目的とした「みんなあつまれ！！つるが海っこ広場」（敦賀市西公民館主催事業）が開催されました。

第2回となる今回は、敦賀市からの要請を受け、当事務所が「敦賀港の役割」についての講義と、港湾業務艇「まつかぜ」による敦賀港見学を行いました。

はじめに、「敦賀港を知ろう！」と題して暮らしを支える港の役割を学んでもらいました。参加した子どもたちは、敦賀市内の小学2年生～中学1年生の11名で、低学年の児童にとってはちょっと難しい話もあったかと思いますが、普段の生活と港の関わりについて、熱心に聞いていました。

港見学では、タグボートによる貨物船の接岸状況や大型貨物船が3隻並んで着岸している姿などを見ることができ、講義で習った港湾施設の規模や配置、船舶の大きさ等を実感してもらえたことだと思います。

また、この日はあいにくの曇り空でしたが、航海中に船員さんがイルカを発見し、時折、水面上に表れる背びれを見ることができ、よい思い出になったと思います。

この事業は、今回の講義や港見学の他に、手旗信号やロープ結策の演習、保安巡視船の船内見学等の講座を設けています。当事務所では、このような機会を通じて、港への関心を高めさせていただくために、今後も協力していきたいと思っております。



講義の様子



港湾業務艇「まつかぜ」へ乗船



船内の様子



船員さんへお礼